

「課題提示型」提案募集シート

1 提案を募集する内容について

募集テーマ	No. 34	<p style="text-align: center;">【甲突川千本桜再生プロジェクト事業】</p> <p>効果的な寄附金の募集方法および寄附者への魅力的な返礼品のアイデアについて</p>
提案を募集する背景 (現状・課題)	<p>本市の桜の名所である甲突川の桜並木は、シロアリの被害等による生育不良や老木化が進み、かつては 1,000 本以上あった桜は、現在では 500 本以下まで減少している。</p> <p>このままでは、桜並木の衰退や老木化による倒木等が懸念されることから、かつての千本桜を再生し、にぎわいと潤いが共存する新たな桜の名所とするため、本市では、市民や民間事業者等の協力を得ながら、桜並木の再整備を行う「甲突川千本桜再生プロジェクト事業」を推進している。</p> <p>再整備にあたっては、一過性で終わるのではなく、整備後も市民から愛される美しい桜並木として維持・保全していくため、市民や民間事業者等から寄附金を募り、再整備費や整備後の維持管理・保全費等に活用していきたいと考えている。</p> <p>また、寄附金の募集にあたっては、寄附者に対するお礼として返礼品の作成を検討している。</p> <p>なお、今後の事業の流れとしては、令和 6～7 年度にかけ整備に係る基本計画を策定し、令和 8 年度より整備を開始する予定である。</p>	
課題解決に向けて 募集する提案内容	<p>(1) 効果的な寄附金の募集方法</p> <p>(2) 再整備にあたり、甲突川で撤去するサクラ（花びら含む）、クスノキ、イチョウを活用した返礼品のアイデア (※甲突川へ直接還元できるようなアイデアも含む：(例) 甲突川へ設置できるイスや机など)</p> <p>(3) 事業内容に沿った返礼品のアイデア</p> <p>なお、(2)、(3) については、アイデアだけではなく、実際に制作できる環境が整っていることが必須。</p> <p>(実証実験に関する提案の希望： <input checked="" type="checkbox"/>あり <input type="checkbox"/>なし)</p>	
想定する提案の例 (イメージ)	<p>(提案内容は下記の例に限定されるものではありません)</p> <p>(1) 効果的な寄附金の募集方法</p> <p>①ふるさと納税やクラウドファンディングを活用した寄附募集</p> <p>②地元銀行と連携した QR コード決済やキャッシュレス決済等を活用した寄附募集</p> <p>③地元産業や地元製品と連携した寄附募集</p> <p>④その他効果的とされる方法</p> <p>(2) サクラやクスノキ、イチョウを活用した返礼品</p> <ul style="list-style-type: none"> ・桜のハーバリウム ・桜の花びらを活用したキャンドル ・桜の押し花アートフレーム ・クスノキの椅子、テーブル、積み木 ・イチョウのまな板 <p>(他都市における類似の事例： <input checked="" type="checkbox"/>あり <input type="checkbox"/>なし)</p> <p>(1) 効果的な寄附金の募集方法</p> <p>①目黒区、品川区ほか</p> <p>②J-Coin Pay ぽちっと募金 (株式会社みずほ銀行)</p> <p>③KIRIN「晴れ風」ACTION (株式会社 KIRIN)</p>	

	<p>(2) サクラやクスノキ、イチョウを活用した返礼品</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さくらのアクリルキューブ (品川区) ・サクラストラップ (目黒区) <p>(3) 事業内容に沿った返礼品のアイデア</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ちよだのさくらワイン、さくらのワイングラス、 Magic 桜ちよだ 他 (千代田区) <p>その他事例あり</p>
課題解決に向けて、これまでに実施したことがある主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・本市において、各地桜の名所地へ他都市調査を実施

2 提案にあたっての条件について

募集期間	掲載日～令和6年10月31日 (但し、予告なく中止することがあります)
想定している実施時期	<p>(市の事業費負担がない場合)</p> <p><input type="checkbox"/> 随時</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 令和8年3月～ (終了時期は未定)</p> <p><input type="checkbox"/> その他 ()</p> <p>(市の事業費負担がある場合)</p> <p>令和7年度以降</p>
提案者に求める専門性	金融やデザイン等に関する知見、ノウハウ
本市から提供できるメリット	<p><input checked="" type="checkbox"/> 連携事業の広報・PR：寄附募集を本格的に開始するR8年3月頃より、市関連の広報に加え、SNSやイベント等で幅広くPR予定。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 関連するデータ：他都市調査結果の提供</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 実施にあたっての関係機関との協議・調整のサポート：提案に対する市民への意見募集など</p> <p><input type="checkbox"/> その他 ()</p> <p>※上記は現時点で想定している内容です。連携する取組内容によって、改めて市が負担・協力できる内容を協議・検討させていただきます。</p>
その他の留意点	<p><input type="checkbox"/> 基本的には、市に事業費の負担が生じない提案を希望しています。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 現時点での予算措置はありませんが、提案内容により予算措置を検討することがあります。(市の事業費負担がある提案の実施に関しては、関係法令等に基づき、改めて、公募等を行います。)</p> <p>(以下には、個別の留意点を記載)</p> <p>・</p>
提案内容に関するお問い合わせ先 (事業所管課)	<p>鹿児島市建設局建設管理部公園緑化課花と緑係</p> <p>電話：099-216-1368</p> <p>メール：kouen-hana@city.kagoshima.lg.jp</p>